



## 第13号の実践事例集のキーワードは、「連携」と「協働」です

第13号の実践事例集のテーマは、次の通りです。

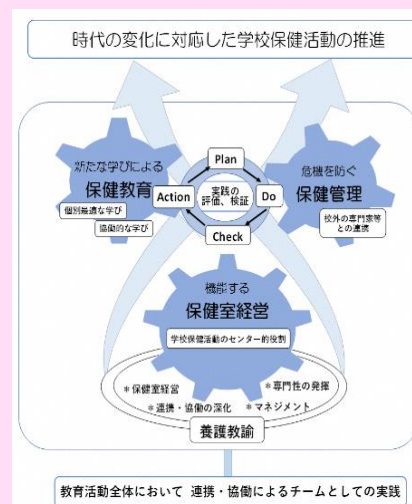
### 「時代の変化に対応した学校保健の推進

#### ～連携・協働を深める養護教諭の役割～

養護教諭が校内外の連携・協働をもとに実践したよりよい「保健室経営」「保健管理」「保健教育」についてダイジェストで紹介します。

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の仲間 21 人の学びの多い実践を現在編集中です。

瑞星編集だより第2号では「保健室経営」の分野について掲載予定の実践を一部紹介します。



## 保健室経営では、特色のある取り組みが多く報告されています

### <小学校>

チーム学校で動く健康課題解決を目指した保健室経営  
—校内研究「多様な読書活動と教科学習を関連付けて」連動した取組—  
校内研究と読書活動が児童の生活習慣の改善（排便指導）にどのようにつながっていくのだろう。読んで納得できる実践です。

### <中学校>

強みを活かしたソーシャル・ボンドの保健室経営を目指して  
—誰一人残さない 前に踏み出すための横断的な協働—  
ソーシャル・ボンドって何？ 気になるワード、そして興味深い実践です。

### <中学校>

自らの健康生活に関心を持ち、実践できる力を身につけた子供の育成  
—連携教育を通じた養護教諭の関わり—  
地域との連携、小中高での連携、様々な連携により子供たちを健康に近づけることができる。連携（数）は力なりと感じる実践です。



## コロナ禍での保健室経営や課題解決型の保健室経営が注目されています



### <小学校>

課題解決型の保健室経営を目指して  
—学校三師と連携した保健教育における「Action（改善）」を重視した取組—  
学校医、学校歯科医、学校薬剤師と連携を取りながら行う保健教育は、大きな強み。様々な課題解決への糸口になると感じる実践です。

### <特別支援学校>

コロナ禍における保健室経営  
—校内における二次感染を防止と  
楽しく学ぶ企画を通して—  
特別支援学校でコロナ禍での感染防止の取り組みは、難しいと感じていませんか。子供たちが楽しく学べる方法のヒントが見つかる実践です。